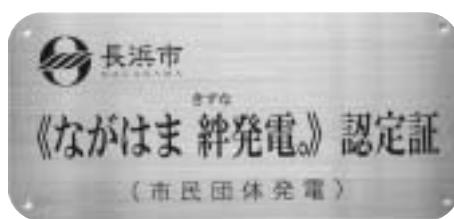


「ながはま絆発電。」として4事業を認定しました

環境保全課 (☎65-6513)

市では、市民団体が、再生可能エネルギーの活用を通じて公益の増進に取り組んだ事業に敬意を表し、「ながはま絆発電。」として認定しています。

この度、地域の防災対策やコミュニティの活性化等に貢献している4事業を初めて「ながはま絆発電。」に認定しました。4団体の皆さんは、これからも活動を充実させたいと意欲的です。こうした素晴らしい活動が、市内全域に広がるよう先進事例として紹介します。



▲認定プレート



▲3/23認定証授与式を行いました

速水学区・地域づくり協議会

太陽光発電1.05kW

太陽光から生み出されたエネルギーを上手に活用し、湖北の冬の風物詩となったイルミネーション事業を行い、多くの人を和ませている。



▲イルミネーション事業

ながはまアメニティ会議

太陽光発電 6.08kW



▶環境啓発イベント
従来から取り組んできた環境啓発事業に加えて、今回整備した太陽光発電システムを活用し、自然エネルギーを学ぶ場の提供等を計画している。

高野自治会

太陽光発電9.80kW
蓄電池7.2kWh



災害時には地域住民の一時避難所となる自治会館の防災機能向上に努めるとともに、この設備を活用し地域コミュニティの活性化に取り組んでいる。

中浜自治会

太陽光発電6.31kW
蓄電池7.2kWh



長浜市公共施設マネジメント推進委員会の委員を募集します

行政経営改革室 (☎65-6702)

行財政運営の健全化を図るため、市が保有する公共施設について、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う公共施設マネジメントに着手します。今回、その取組みについて広く審議する機関として、長浜市公共施設マネジメント推進委員会を設置するにあたり、委員を募集します。

【募集人数】 1人(応募多数の場合は選考により決定)

【募集期間】 4月15日(火)～5月2日(金)

【任期】 委嘱の日から平成28年3月末日まで

【応募資格】 次の全てを満たす人
① 市内在住または在勤の18歳以上(平成26年4月1日現在)の人
② 国・地方公共団体の議員または常勤の公務員でない人
③ 平日日中の会議でも出席できる人(開催回数は5回程度を予定)

【応募方法】 所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX、Eメールまたは直接左記まで。

問合せ・応募先

行政経営改革室〈本館2階〉
〒526-8501 高田町12番34号
☎63-4111
✉gyoukaku@city.nagahama.lg.jp
※応募用紙は、行政経営改革室で配付(郵送)します。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

「長浜市エコスクールチャレンジコンテスト」最優秀・優秀校が決定しました

環境保全課 (☎65-6513)

さまざまな環境問題に取り組む市内の小・中学校に、グリーンカーテンの実施を呼びかけるとともに、各学校の取り組みを紹介することで、環境保全に対する意識向上を図るため「長浜市エコスクールチャレンジコンテスト」を実施しました。

結果、小学校22校、中学校1校から応募があり、生徒の主体性や地域との関わり、創意工夫、環境への効果などを審査したところ、4校の入賞が決まりました。



▲田根小学校
西池観察(上)と
地域清掃(右)

最優秀賞

田根小学校

「地域の自然を知る活動」として、西池で実際にボートに乗り豊かな自然に親しむとともに、生態系や美しい景観などの素晴らしさを再発見し、「地域の自然はみんなを守る」ということについて学習したことや、「自然に働きかける活動」としてグリーンカーテンの設置や地域清掃を、また、「自然に親しむ活動」として学校や地域に花を咲かせるため、種まきから開花までを世話するなど、「自然」をテーマに年間を通して様々な活動をしてきた点を高く評価しました。

優秀賞

神照小学校

「緑いっぱい、花いっぱいの神照小学校」を合言葉に、花づくりやグリーンカーテンの設置に取り組み、この取り組みを地域にも広げようと、老人会や子ども会、ボランティアの人たちと一緒に種まきから苗づくり、定植まで行い、各家庭や町内を花いっぱいにするなど、地域ぐるみで環境保全活動に取り組んだ点を評価しました。

優秀賞

高月小学校

「高月の自然から見えるもの」というテーマで、地域の草花や大樹、米づくり、野鳥など、身近な自然・素材にスポットをあて、観察や調査など体験的な活動を実施し、「野神さん」として親しまれている樹齢300年以上のケヤキやスギを守る地域の人々の思いにふれ、自分たちにできることを考えるなど、地域資源を大切に学習を評価しました。

優秀賞

余呉小学校

ゴーヤやヒョウタンによるグリーンカーテンの設置や紙資源・アルミ缶の回収のほか、「自然・生き物活動」にも積極的に取り組み、地域に群生している野路の採集や昔から伝統的に行われている赤カブ栽培の学習、木の植付、ワカサギ釣りや水生生物調査など、自然へ働きかける学習や余呉湖に面した地域ならではの活動を評価しました。



▲神照小学校 花壇づくり



▼余呉小学校 野路採集